

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 グループホーム コアラ作成日: 令和元年 12月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26(10)	漫然かつ画一的になりやすい中でご本人や家族の意向を反映しいかに具体化、その人らしい内容にしていくべきか。	ご本人や家族の言動や行動の裏にある思いを解釈しケアプランの内容に反映していく。	日々のケース記録でご本人が言った言動や行動を細かく記録する。月1回のケアカンファレンスにおいて気になった言動や行動を話し合い掘り下げていく。	6ヶ月
2	36(14)	居室入居時は声掛けし入居していたが『ノック』をする事の意識が薄かった。	居室入居時は声掛けし『ノック』をする。	居室入居時は『ノック』する事を習慣とする。利用者個人の尊重を様々な場面で意識する。	0ヶ月
3	38	ホーム側のスケジュールが主となってしまう全利用者との一緒にの時間が多い。	利用者1人ひとりの楽しみ事の時間を増やす。	全利用者、皆一緒ではなく個別に対応する。情報収集し些細な事からも個別の楽しみ事を探り希望に添う。	0ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。